

WHAT'S UP OITA!

(どげえかえ、ふるさと大分！)



世界で活躍する県人会員と留学生OB、大分県関係者の皆さま方に、大分の「今」をお伝えします。

《Vol.4》2013年6月1日発行

【ご挨拶】 大分県企画振興部国際政策課 課長 飯田 聡一

海外県人会、留学生OBの皆さんお元気ですか。

まずは、5月29日に国東半島宇佐地域が世界農業遺産登録・決定という嬉しいニュースをお伝えします。英訳などで、当課も国際交流員ニコールをはじめ休日返上で作業をお手伝いし、喜びも一入(ひとしお)です。詳しくは次号で。

さて、大分は5月27日に梅雨入り、随分早く(去年は6/8)やって来ました。昨年7月の豪雨災害では随分ご心配をおかけしました。防災対策に万全を期し、恵みの雨のシーズンで終わることを願っています。



大分県の海外関連事業について

海外事業に携わる県職員が、皆さまがお住まいの国・地域に向けて実施している県の施策をご紹介します。



大塚 久司
(Hisashi Otsuka)

観光・地域局参事監
兼交通政策課長

【連絡先(Mail)】

otsuka-hisashi@pref.oita.lg.jp

観光・地域局参事監と交通政策課長を兼務しています大塚久司と申します。兵庫県姫路市出身で、国土交通省から大分県庁に向向して、早くも4年目となっています。

さて、観光・地域局では、「大分県海外戦略」に基づき、東アジアなどの重点国・地域からの誘客の取組を進めています。当課が関係する海外業務は、これまで、特に大分ソウル線の利用促進が中心で、それを目的としたアウトバウンド対策(大分県民の利用促進)とインバウンド(韓国人の誘客)対策を行ってきました。

それに変化を加えたのが、私自身も大分空港に就航するよう、誘致活動に取り組んできて、今年3月31日に実現した、LCC「ジェットスター・ジャパン」の就航です。現在、大分ー成田線が1~2便/日で運航中(運賃は、なんと片道5490円から！7月25日からは最大3便/日に増便！)です。

この就航をきっかけに、大分と海外との関係も、韓国だけでなく、成田経由で諸外国と結ばれるようになりましたので、今後は特に東南アジアやオーストラリア・ニュージーランドからの誘客にも努めていければ、と考えています。

ぜひ海外在住の皆様も成田経由で大分にいらっしゃる際にはご利用いただきますよう、また、お知り合いの方にもご紹介くださいますよう、よろしく願いいたします。

県内ニュース(5月)

【大分合同新聞社HPにリンク】

<http://www.oita-press.co.jp/>



・大分のアンテナショップ出店

【2013年5月1日】(湖北省武漢市)

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136753871698.html

・華麗なる共演 別府アルゲリッチ音楽祭

【2013年5月12日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136832452331.html

・畜産公社 県産和牛を輸出へ

【2013年5月21日】(タイ)

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136909627537.html

・日系三世が合格 難関の医師国家試験

【2013年5月22日】(パラグアイ)

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136920106628.html

・ハワイで官兵衛PR 中津市のNPO法人

【2013年5月23日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_13692731699.html

・法王庁から「返事」来た！熊手小児童ら感激

【2013年5月25日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136944439437.html

・世界農業遺産認定へ 国東半島宇佐地域など【2013年5月25日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136944291272.html

・追い風吹く県産カボス 生産、販路拡大に力

【2013年5月26日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136953147344.html

・県、モンゴル交流さらに 促進協会を設立

【2013年5月27日】

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136963315034.html



世界に広がる OITA ネットワーク

ブラジル大分県人会の矢野会長が来県 知事を表敬訪問



知事を表敬訪問する矢野会長(左)

昨年開催された「ブラジル大分県人会 創設60周年記念式典」の報告とお礼のため、矢野敬崇会長が4月26日(金)に来県し、知事、副知事、県議会議長を表敬訪問されました。

「母県おおいた」とのつながりが大切」と述べられた日系1世の矢野会長。ふるさと「OITA」への熱い思いが、世代、地域を超えて受け継がれています。

Information (県からのお知らせ)

●次の国・地域の大分県人会のご連絡先を探しています。

「マレーシア」、「フィリピン」、「インドネシア」の大分県人会と連絡が取れない状況です。当該県人会の連絡先をご存じの方がおられましたら、担当までご連絡いただけますと幸いです。ご協力をお願いいたします。

(国際政策課:担当 猿渡 saruwatari-takato@pref.oita.lg.jp)

話題提供のお願い!

県人会の活動(懇親会等)や留学生OBの近況など、世界中の大分県関係者に紹介したい話題をお寄せください！(様式は任意です)

【記事提供先/お問い合わせ先】

国際政策課 担当:猿渡(さるわたり)

〒870-8501 大分市大手町3-1-1

【TEL】+81-97-506-2047(直通)

【FAX】+81-97-506-1723

【Mail】 a10140@pref.oita.lg.jp



FROM OUR REPORTERS



県の国際交流員が、旬なOITA情報をお届けします。



林 泰勇
(Taenam Lim)
国際交流員 (CIR)
大韓民国
ソウル特別市

pu101502@pref.oita.jp

今年のゴールデンウィークにはお世話になっている先輩が大分へ来ることになったので、別府や湯布院などを案内しました。

今回が初めての来県ということで、主に別府の地獄巡りや湯布院の湯の坪街道など定番スポットを中心にめぐりましたが、特に評判がよかったのが別府海浜砂湯でした。海を眺めながらの砂湯は大変気持ちよく、次は家族旅行で来てみたいといってもらえたので、自分としても案内した甲斐がありました。

これからも「おんせん県」大分の魅力を知らせていければと思います。



(別府湾に臨む「別府海浜砂湯」。詳細は以下の別府市ホームページから
<http://www.city.beppu.oita.jp/01onsen/02shiei/09kaihin/kaihin.html>)



趙 敏
(Zhao Min)
国際交流員 (CIR)
中華人民共和国
湖北省荊州市

pu101501@pref.oita.jp

NPO九州ふるさと創生国際交流促進協会が主催した国際交流ツアーに参加しました。

日本人のほか、韓国、タイ、ネパールの方々に会って、みんな違う国ですけど、日本語で大分での生活などについてお話できて楽しかったです。日本人の方と結婚しているタイの女性は、両国の文化の違いなどを教えてくださって、失敗談や面白い話にみんな絶えず大笑いをしていました。みんなと一緒に過ごした時間はとてもいい思い出になりました。

今回のツアーを通じて、中国の楽器「二胡」が大変上手な日本人の方と友人になりました。私は賑やかな所が好きですから、これからも大分で色々な催しや活動に参加し、たくさんの方々に会いたいと思っています。私の平凡な人生も、大切な友達のおかげで、きっと楽しく素晴らしいものになると信じております。



(参加者の皆さんと一緒に、竹田市や熊本県を視察しました。)



Facebookに「Onsen Oita」公式ページ(英語)を開設しました。
<http://www.facebook.com/pages/Onsen-Oita/397415887038339>



2015年春に開館する県立美術館と県庁英語観光情報HP「Onsen Oita」PR用ポストカードを作成しました。
(県人会の皆さんには後日郵送予定です。ぜひふるさとPRに御活用ください)

【観光・地域振興課からのお知らせ】
日本の「大分」を世界の「OITA」に!

Facebook公式ページやポストカードを作成しましたので、ぜひとも大分県のPRにご協力ください!

担当:国際観光班 磯崎 香織
連絡先: isozaki-kaori@pref.oita.lg.jp
HP: <http://www.pref.oita.jp/site/tourism/>



日本一のおんせん県おいたの味も満喫



なつかしい我が故郷【大分ふるさと写真館 ～津久見市／竹田市～】



(津久見市)
津久見のみかん狩り



(津久見市)
郷土芸能 扇子踊り



(竹田市)
四季折々に色を持つ
くじゅう高原



(竹田市)
伝統ある民芸品
姫だるま